

災害拠点病院充実度評価票

必須か	項目	設問	10	8	6	4	2	0	-2	-4	-6	-8	-10	
(補)赤Rは必須項目、黄Yは望ましい項目			(注:点数は暫定です。項目毎のウエイト等今後検討が必要です)											
R	救命救急センターとして実績ある	救命救急センター充実度評価						A判定である						A判定でない
R	救急病院としての実績がある	(注)救急病院の充実度を評価する指標がないので今後要検討 計画が明記されている						はい						いいえ
R	被災地からとりあえずの重症傷病者の搬送先として傷病者を受け入れる	病院の正式な会議で審議されている						はい	いいえ					
		マニュアルがある						はい	いいえ					
R	ヘリポート	訓練で検証されている						はい	いいえ					
		ヘリポートを有する	敷地内に有する					敷地外に有する	有さない					
R	DMATの派遣体制がある	DMATチーム数	6以上	5	4	3	2	1						ない
R	DMAT等の受け入れ体制がある	場所・物品が明記されている						はい	いいえ					
		受け入れ担当者が明記されている						はい	いいえ					
R	訓練の企画・実施	訓練を実施している						はい	いいえ					
		救命救急センターとして指定されている						はい	いいえ					いいえ
		2次救急医療機関として指定されている						はい	いいえ					いいえ
		訓練を実施するための組織がある						はい	いいえ					
R	地域の医療機関支援	訓練を実施するために研修会・勉強会を実施している						はい	いいえ					
		地域で訓練を実施している						はい	いいえ					
		定期的に実施している						はい	いいえ					
R	地域の医療機関支援	二次救急医療機関とともに取り組んでいる						はい	いいえ					
		支援を行うための組織・委員会がある						はい	いいえ					
		支援内容が周知されている						はい	いいえ					
Y	ヘリコプター同乗医師の派遣体制	定期的な訓練で実証されている						はい	いいえ					
		ヘリコプター同乗医師の派遣体制がある	はい					いいえ						
		携行する資器材が整備されている	はい					いいえ						
R	各部門が機能している	救急病室	24時間運用可能					あり						
		ICU	24時間運用可能					あり						
		救急診察室	24時間運用可能					あり						
		検査室	24時間運用可能					あり						
		レントゲン室	24時間運用可能					あり						
		手術室	24時間運用可能					あり						
		人工透析室	24時間運用可能					あり						
Y	【入院患者数の増加に対する対応】	増床計画がある						はい	いいえ					
		補助ベッドが使用できるかたちで備蓄されている						はい	いいえ					
		増床のためのスペースが確保されている						はい	いいえ					
		患者の入院に適した環境が提供される						はい	いいえ					
Y	【外来患者の増加に対する対応】	増床の訓練をしている						はい	いいえ					
		受け入れ計画がある						はい	いいえ					
		スペースが確保されている						はい	いいえ					
R		資器材が確保・備蓄されている						はい	いいえ					
		訓練している						はい	いいえ					

新耐震基準: 2000年6月以降

新耐震基準: 2000年5月以前

旧耐震基準: 1981年5月以前

災害拠点病院充実度評価票

必須か	項目	設問	10	8	6	4	2	0	-2	-4	-6	-8	-10
		訓練・研修会の実施/参加						はい			いいえ		
Y	診療能力	緊急手術ができる			24時間できる								
		透析ができる			24時間できる								
		集中治療ができる			24時間できる								
R	増床能力	簡易ベッド	入院ベッドの10割以上		8割		6割		4割		2割		入院ベッドの1割以下
R	被災地における自己完結型の医療に対応出来る機行式の以下の物品	応急用医療資器材						ある					ない
		応急用医薬品						ある					ない
		テント						ある					ない
		発電機						ある					ない
		飲料						ある					ない
		水						ある					ない
		食料						ある					ない
		生活用品						ある					ない
R	トリアージ・タグ	トリアージタグを保有している						はい					ない
		外来患者数の5倍の数のトリアージタグを保有している						はい		いいえ			
		すぐに使用できるように準備されている						はい		いいえ			
		責任者が明記されている						はい		いいえ			
		記載方法や扱いについて研修会や訓練を実施している					はい		いいえ				
	備蓄												
R	食料	災害時の献立が決まっている						はい			いいえ		ない
		1日分の患者用食料備蓄量が検討されている						はい		いいえ			
		〇日分備蓄している	7日以上			4日以上		3日分			2日分以下		
		管理責任者が決まっている					はい		いいえ				
R	飲料水	1日分の患者用飲料水備蓄量が検討されている						はい		いいえ			
		〇日分備蓄している	7日以上			4日以上		3日分			2日分以下		
		管理責任者が決まっている						はい		いいえ			
R	医薬品	1日の必要医薬品量が検討されている						はい		いいえ			
		〇日分備蓄している	7日以上			4日以上		3日分			2日分以下		
		管理責任者が決まっている						はい		いいえ			
Y	職員用食料	職員に対する提供計画が検討されている	ある					ない					
		1日に必要な職員用食料が検討されている	ある					ない					
		〇日分備蓄している	7日以上			4日以上		3日分			2日分以下		
Y	職員用飲料水	職員に対する提供計画が検討されている	ある					ない					
		1日に必要な職員用飲料水量が検討されている	ある					ない					
		〇日分備蓄している	7日以上			4日以上		3日分			2日分以下		
R	優先供給協定	優先供給協定の締結がある											
		食料						ある					ない
		飲料水						ある					ない
		医薬品					ある					ない	

災害拠点病院充実度評価票

必須か	項目	設問	10	8	6	4	2	0	-2	-4	-6	-8	-10
R	ハザードマップ等を用いた災害の想定	ハザードマップ等を用いた災害の想定を行っている						はい		いいえ			
		洪水、内水による浸水の可能性				浸水の対応有り(排水装置、土嚢、止水板、盛り土等)		浸水なし					被害想定区域内、対応なし
		土砂災害の可能性				危険箇所・対応有り(地盤改良等)		危険無し					被害想定区域内、対応なし
		液状化				危険箇所・対応有り(地盤改良等)		危険無し					被害想定区域内、対応なし
		津波、高潮				浸水有り、対応有り		危険無し					被害想定区域内、対応なし
		火山噴火				危険有り、対応有り		危険無し					被害想定区域内、対応なし
		火災延焼				危険有り、対応有り		危険無し					危険有り、対応なし
		冠水等による救急車等の車両、徒歩患者、職員等アクセスの障害				ヘリポートの整備、代替交通路、代替輸送手段等対応有り		危険無し					被害想定区域内、対応なし
Y	基幹災害拠点病院	複数のDMATを保有している						ある					ない
		救命救急センターである						ある					ない
		災害医療の研修に必要な研修室を有する						ある					ない
		病院機能を維持するために必要な全ての施設が耐震構造を有する						ある					ない
		病院敷地内にヘリコプターの離着陸場を有する						ある					ない